



2020年11月12日

各位

会社名 株式会社 カネミツ
代表者名 代表取締役社長 金光俊明
(コード番号 7208 東証第二部)
問い合わせ先 取締役執行役員 業務本部長
金光秀治
(TEL 078-911-6645)

2021年3月期第2四半期連結累計期間 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想値と実績値との差異

(1) 第2四半期累計期間 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,700	△490	△490	△150	△29.33
実績 (B)	2,843	△517	△529	△233	△45.60
増減額 (B-A)	52	△27	△39	△83	
増減率 (%)	5.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年9月期)	4,117	52	47	7	1.46

2. 差異の理由

第2四半期連結累計期間の業績につきまして、売上高に関しては、2020年8月6日公表の予想値に比べ大きな乖離は無いものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による生産稼働調整により収益性が低下し、棚卸資産評価損が増加したこと等に伴い、営業損失、経常損失が2020年8月6日公表の予想値を下回りました。また、特別利益（負ののれん発生益）に関しまして、2020年8月6日公表の予想値に織り込んでおりましたが、精査した結果、確定額が予想額を下回りました。また、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、一部の連結子会社において繰延税金資産を取崩したため、親会社株主に帰属する四半期純損失が2020年8月6日公表の予想値を下回りました。

なお、通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが不透明ではありますが、国内、海外ともに、前回予想公表時より需要は回復傾向に向かっております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が存続する可能性があることから、現時点では2020年8月6日公表の予想値から変更しておりません。

今後、開示が必要であると判断された時点で、速やかに開示いたします。

以上